



ふくしま

児童数449名

文責 校長 柿原 敬道

【たくましく生きる『ふくしま』の子どもの育成】

- 『ふ』 ふくしまを愛する子ども
- 『く』 くり返し体をきたえる子ども
- 『し』 しっかり考え、伝え合う子ども
- 『ま』 まわりを思いやるやさしい子ども

安全な登下校を！



先日の朝、市役所と学校間の交差点の信号機が故障していました。朝の7時から7時30分までの間のことでしたが、このようなことが他の場所でも起きることも考えられます。大人が誰もいない交差点で、上記のような状態に出合った子ども達がいたら、自分の力で安全に渡ることができるでしょうか？

子ども達には、安全な登下校についてくり返し教えていくことが必要だと考えます。『左右確認を十分に渡ること』を子ども達にくり返し話していただきたいなと思います。そして、『危ない場所があったら、早く大人の人に伝える』こともできてほしいと思います。学校でも指導していきます。

子ども達による募金活動

朝、来賓玄関の近くで運営委員会の子ども達が募金活動を行っています。代表委員会で子ども達が『平成29年7月の九州北部豪雨で被害を受けた朝倉市への募金をしよう。』という話し合いをして、毎日行われているものです。



被害から1年以上が経過していますが、昨年に続き今年も自分たちに出来る支援をしようと取り組んでいる子ども達の気づきと行動力に感心しています。「募金するからお金ちょうだい。」と家の人に言ってもらってくるのではなく、「自分が今もっているお金で募金をしましょう。」という声かけもあっているようです。『困ったときはお互い様』で助け合う共助の精神が高まっていくことだと思います。

卒業前 校長室へ招待給食

6年生を校長室に招いて、一緒に給食を食べています。「楽しかった思い出」「こわかった先生」「6年間の思い出」「がんばったこと」「将来の夢」などなど、6年生がいろいろな話をしてくれます。私にとって、とても楽しい時間です。卒業式までに6年生全員を招待したいと思っています。



原口先生 八女市で発表

19日(火)の午後、八女市社会福祉会館において、八女市教育研究所の研究発表会が行われました。その発表会において、6年1組担任の原口先生が研究主題『数理を確かにする子供を育てる第6学年算数科学習指導 ～「つかむ活動」と「つかいこなす活動」を通して～』について発表をしました。6年1組の子ども達と算数を学び合ってきた取り組みについての発表でした。子ども達の学力が高まったことと算数が好きな子ども達が増えたことが、大きな成果だと思いました。原口先生、お疲れ様でした。



3年生 親子ふれあい

15日(金)、3年生の親子ふれあい活動が行われました。3年生もスライムマンに来ていただいて、スライムを使った活動が行われました。あちこちで歓声上がり、大変楽しく活動されました。

今年もそれぞれの学年で工夫された親子ふれあい活動が行われました。忙しい中、お世話いただいた学年・学級委員の皆様、ありがとうございました。

